A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

試合番号 **145**　開催日 **2018/11/25**

会場： **大分県立総合体育館**

観客数:939	開始時刻:13:00	終了時刻:14:56	試合時間:1:56	主審:冨田　博一	副審:千代延　靖夫

大分三好ヴァイセアドラー

監督　：　小川　貴史
コーチ　：　ムレイ　ポール

通算　：　**0** 勝 **9** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**0**

パナソニックパンサーズ

監督　：　川村　慎二
コーチ　：　古田　博幸

通算　：　**8** 勝 **1** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**24**

1	**22**	第1セット【0:26】	**25**	**3**
	20	第2セット【0:25】	**25**	
	25	第3セット【0:26】	**21**	
	22	第4セット【0:30】	**25**	
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ **0**　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ **3**

22	藤田	ｴｽﾍﾟﾎ	第1セット	小宮	ｸﾋﾞｱｸ	**25**
	藤岡	ﾔｶﾝ		大竹	深津	
	勝(辻口)	高山		陳	山内	

リベロ: 辻口(智)、松尾　　リベロ: 永野

20	藤田	ｴｽﾍﾟﾎ	第2セット	ｸﾋﾞｱｸ	深津	**25**
	藤岡(濱本)	ﾔｶﾝ(小松)		小宮	山内	
	勝	高山(石橋)		大竹(今村)	陳	

リベロ: 辻口(智)、松尾　　リベロ: 永野

25	林	ｴｽﾍﾟﾎ	第3セット	小宮	福澤	**21**
	藤岡(藤田)	ﾔｶﾝ		大竹(新)	深津(渡辺)	
	勝	高山(石橋)		久原	兒玉	

リベロ: 辻口(智)、松尾　　リベロ: 永野

22	林(石橋)	ｴｽﾍﾟﾎ	第4セット	白澤	福澤(ｸﾋﾞｱｸ)	**25**
	藤岡(藤田)	ﾔｶﾝ		大竹	深津(陳)	
	勝	高山(濱本)		渡辺	山内	

リベロ: 辻口(智)、松尾　　リベロ: 永野

			第5セット			

リベロ:　　リベロ:

<監督コメント>

現在首位のパナソニックに対して、ホーム大分での対戦でした。
大分の皆様の声援で接戦に持ち込むことはできましたが、あと少しの所で敗戦となりました。第１セットのリードを守り切れなかったところが流れを失ってしまったきっかけでしたが、よく盛り返したと思います。
１レグを終えて、まだ勝ち星はありませんが、常にアグレッシブに戦っていきます。
本日も大声援ありがとうございました。

<監督コメント>

自分達のミスにより苦しい状況を作ってしまった。
また、大分三好のホームゲームで勢いに押されたが、全員でよく踏ん張り、勝利してくれた。１レグを良い形で終え、次回の２レグに向けしっかり調整していきたい。
本日もたくさんのご声援ありがとうございました。

<要約レポート>

ホームゲームで白星をあげたい大分三好ヴァイセアドラーと首位のパナソニックパンサーズの対戦。
第１セット、パナソニックは大竹、クビアク、大分三好はヤカン、エスペホを中心に終盤まで接戦となるが、パナソニックは最後６連続得点を決め、大分三好を引き離しセットを取った。
第２セット、序盤パナソニックは大竹のブロックで流れを掴み、陳の攻撃が決まりリードする。大分三好はエスペホにボールを集め得点していき、中盤には複数のブロックが決まり追いかけて行く。最後はパナソニックの山内のブロックが決まり連取した。
第３セット、大分三好は勝、ヤカンを中心に攻撃していき序盤からリードしていく。パナソニックは大竹を中心に攻撃して行き、中盤に複数のブロックが決まり追いつく。大分三好は林の攻撃にエスペホのサービスエースでリードしてこのセットを取り返した。
第４セット、パナソニックは大竹、福澤、大分三好はヤカンを中心に攻撃して行き終盤まで接戦となる。パナソニックは終盤から途中出場のクビアクが活躍しリードをしてこのセットを取り、セットカウント３－１で勝利した。

作成者 ： 松元　和弥

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。